





● 謹 告

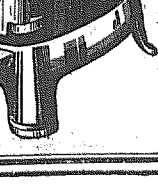
先般紐育スタンダード石油會社トヴァ  
キユーム・オイル・コムパニート合併  
シ新商號ソコニー・ヴァキユーム・コ  
ーポレーショント變更セル事ハ廣告ニ  
依リテ既ニ御承知ノ事ト存候、付テハ  
此ノ機會ニ於テ有合併ノ結果弊社ハ今  
後優良石油トシテ周知ノ松票及勝利票  
ノ包裝ニ右新會社名ヲ表示シ且市場ニ  
於テ他票トノ混同ヲ避ケン爲一層明瞭  
ナル商票ヲ附スル事ト致候、御參考ト  
シテ説明ニ代ヘ包裝上ノ新商票ヲ右記  
ノ如ク圖示致候  
永年弊社松票勝利票ニ對シテ各位ヨリ  
絶大ノ御愛顧ヲ蒙リ居候處同様新包裝  
品ニ付テモ將來共御愛用ノ榮ヲ賜度茲  
ニ右變更ニ當リ謹告仕候也


昭和八年十一月

ソコニー・ヴァキユーム  
コーポレーション



木町




<p>上 市 正 子</p> <p>國 正 市 子</p>	<p>中ノ處本日午前 五時正 自六時 起發售</p>	<p>並 金 物 店</p> <p>電 話 三 七 五</p>	<p>口 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 五</p>	<p>藤 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 五</p>	<p>代理店</p> 
---	------------------------------------	---	---	---	--

三井物産株式會社  
興一商  
興雲商  
海元商  
山安富商  
馬場毛糸店  
仲森洋服店  
邊兄弟錦  
南三井中興商  
浦田興商  
北區  
神奈川縣  
市川松浦商店  
東亞商店  
敬信商店


金澤	購買	川合	京城	中村	高田	浦木	藤見	十字	山丸
東	田商	品店	洋貨店	村洋服店	江屋支店	木屋	見屋	丸末商店	山田末商店
俊	組合店	品店	品店	品店	品店	品店	品店	品店	品店

[illegible]

<p>上 市 正 子</p> <p>國 正 市 子</p>	<p>中ノ處本日午前 五時正 自六時 起發售</p>	<p>並 金 物 店</p> <p>電 話 三 七 五</p>	<p>口 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 五</p>	<p>藤 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 五</p>	<p>代理店</p> 
---	------------------------------------	---	---	---	--


品を  
御  
ニ

塚谷洋品店 本町

<p>上 市 正 子</p> <p>國 正 市 子</p>	<p>中ノ處本日午前 五時正 自六時 起發售</p>	<p>並 金 物 店</p> <p>電 話 三 七 五</p>	<p>口 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 五</p>	<p>藤 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 五</p>	<p>代理店</p> 
---	------------------------------------	---	---	---	--

品を  
御  
ニ

塚谷洋品店 本町

<p>上 市 正 子</p> <p>國 正 市 子</p>	<p>中ノ處本日午前 五時正 自六時 起發售</p>	<p>並 金 物 店</p> <p>電 話 三 七 五</p>	<p>口 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 五</p>	<p>藤 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 五</p>	<p>代理店</p> 
---	------------------------------------	---	---	---	--

品を  
御  
ニ

塚谷洋品店 本町

<p>上 市 正 子</p> <p>國 正 市 子</p>	<p>中ノ處本日午前 助五、自四六、朝後等</p>	<p>並 金 物 店</p> <p>電 話 三 七 五</p>	<p>代理店 藤 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 七</p> <p>口 金 物 店</p> <p>電 話 四 四 七</p>
---	-------------------------------	---	---

品を  
御  
ニ

塚谷洋品店 本町



鮮航側は七十圓要求の豫定

法定準備  
最高記録示現

價格は据置、數量二萬七千斤

## 三井の手持危大化

内無修上村

閉き内鮮優良株上場問題に  
臨議するが内地株では帝人  
野セ等獨取に上場されず而  
取引所に上場されてゐるも

在滿洲國設置實業顧問所  
朝鮮實協が運動開始

協盟を中心として内業者は  
に於て彼我共同策謀で右  
の徹底運動に邁進すること

安東奉天京城の  
三聖體提携奮興

安東獨眼、鮮内各地商賈及び貿易協會が、共同して多年案である安奉線の運賃減額を

米日九弗復活

本日爲替は二十五セント高の二  
九ドル丁度と本年七月以來上  
りに九ドル強を再現した

何がその必要を叫ばしめたか

牛島工業の現

互比較して得たる結果

朝鮮の工業發達程度

前場 大延刻立町の昨後

は五國丸の安直をつけたが、  
た、アトは再び氣迷ひに入つ

電通ワシントン一日發「ア

日の關係から二日より開始  
旨ホワイトハウスより一口  
された

【ニユーヨーク一日渡電】銀

より更に十四割引上げ、二十  
六仙と騰貴した

内無修上村

閉き内鮮優良株上場問題に  
協議するが内地株では帝人  
野セ等獨取に上場されず而  
取引所に上場されてゐるも

ため四日商議員會を閉くこ

東京國債 由五分利  
九五△一回四分利九七、五  
回四分利九七、三五△確停  
一七五、三五

式組織とは全く名のみで、殆んど五六人の重役

を獨占してゐる▲かつ  
率は普通が一割だ、利  
に別項目で計上されて  
配當も重役賞與も右手  
受取、式に過ぎない▲  
繁令の治式組織は任意

ないと思ふのであること

**支店存続**  
川沈陸し銀行業務  
こので一時的に停止  
支店を廃止して  
の必要がなくなつ  
てくる。沈没した

鮮金

未滿に過ぎないものが、  
鶴數のり五匹までと上  
一下揚當平均鶴數を  
六人と云ふ數字まで押  
えるのも結局は全體の  
か當らない五十人以上  
用玉馬が相當多數の鶴

[illegible]

(4)  
(畫)寺田英三

く華(三)  
「花物」と喝(か)きさ  
ふのこの味は、やう  
ぬが、いつて来た  
バタ／＼と置替(か)り通つ  
のを、振返(かへ)つて眺(なが)めた源太  
つてゐたと云はぬばかりに  
鰯(いわし)元をくつろげて身稱(みじか)へて



来い。俺はこれから深川の宇な  
 風川へ行つて待つてゐるぞ」と  
 と、辭を張つて、毅然と歩いて  
 見送つた市郎兵衛はもう我儘が  
 出来なかつた。刀を手つ取早くつ  
 いて、バタ／＼と走つて二軒を  
 つて行つた。そして、  
 寄ると、ややつと轟轟  
 に崩りつけた。裏れや  
 けつに深く斬込まれた  
 さつと樹とびに飛んだ  
 けつと樹とびに飛んだ  
 飛行して来た小左衛門

ついで下りて行く。

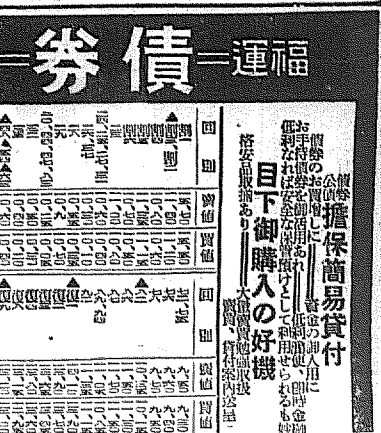
滑らかなる清兵衛であつた。巨  
 大の頭なまを纏して、立つたま  
 ゝゝゝ。凡縁のこしはまはりを探  
 づつては、だんびらを滑びてみな  
 いのがいかにも漸しきである。  
 「二語さん。お前さんも順順に行き  
 たらうが、その順、その衣では  
 だつと我勝を」  
 滑水は自分、四方に  
 うけた。裏方から買つ  
 ても思ふことも出来  
 ども、只紐つた飯等町  
 ひよろ／＼の破本など  
 づつと出来てゐるので  
 買ふてゐる。







1990





字垣朝鮮總督謹話

緑花萬る今日の佳節を慶祝するに當り、皇國の文藝巨匠が朝鮮山野を游し、其聲は四海を光被つてゐる。現狀に思を凝らす時は、今更ながら故大帝の盛徳と偉大さが想はれて眞に感服無量であります。今や非常時としか國難とが頻りに叩き響いて居るも、一度故大帝の御徳國國の過越はばれたる道程に臨みたることは眞に感服の度なる比較にならぬ。況んや今日の諸君を聞く所を思はれたるを傳へ感じに響く。須らく驚かす、一躍を經る程に益々聖大の聖徳を見て、現狀の困と難局を憂に想進し、故大帝の偉大平和の御立と、執願の遺教に激する異き遺業を成せねば濟まぬ。然りやと夫れを胸に抱けて愈々御遺教に邁ひ奉ると、今日も登山に臨みまします朝鮮神宮の神前に詣て、御徳の申した處である。切に千億萬の同胞諸子の吶喊と邁進を望んで止まぬ。

同胞諸子の邁往を望む  
 宇垣朝鮮總督謹話

クリフ・アイズワースの証

難し、臣等、聖帝の威威に服し、雖も而して、國民大衆は、聖帝の威威に感服、爲政當局の威威に傾倒した。天子の御、地の利、衆くこれ人の利に如かむ、明治當局の光輝また故あるかなといはれなむ。

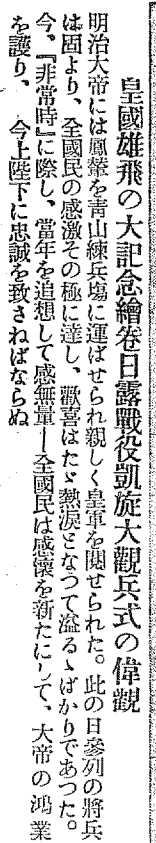
今、英明の天子にまします。

時は正にこの重大、國家臣民、皆自ら強ふを欲すべく、國民大衆も亦強く自ら決するところなり。時を待たぬ。

外人が畏服した  
聖天子の御威徳  
タリフイス氏の談

西園飛騨、飛騨した騎士たちが、馬、兵車するを以て、在外國軍に服した時、市民は之を、外人、人、非、常、に、驚、愕、の、感、を、負、た、それ、明、治、大、帝、の、皇、威、に、對、する、

いいてタリフイス氏は「日ては、君民一體であり、西の如き聖王はなく、千民衆のやうなものである」といふので解つた。日本は外は初めつた。」と語り、「開



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040

勝利の瞬間は何か」といふ密  
を受けたる。すると、その土官は  
り上つて  
「諸君、私も實はその勝利の  
國について殆んど當惑して居  
人です。日本は國力から見

農村振興副業品展覽會

一、する氣なら誰にも出  
一、足らぬお金は副業か  
は副業に  
一、小さな副業による利  
とある如く、清濁を水伸く

血で染きあげた

北近に於ける副産大體及び  
高炭の摺り方は大略左の如し

**副業の意義と其利益**

▲主として主業とは本業に  
よる員によつて一定の資産はも  
とのなり乃ち本業に支障を及ぼ  
すことなく或は既成の業を補助す

凡ての産業には一定の組織を要し  
ては副業とする場合に何等からず  
際する。副業は本業の発展を利用  
しとを營むべきものなるが故に利  
用すべき事業の最も多量に對して  
しては副業を發見せむ必要あり是れも多  
しと謂へざるべからず

**副業の現状**

六、副産は其の取扱ふ  
容易に得られず規模  
採掘のため諸手を  
七、副業は舊法では卑  
び、新產採取は専ら  
の販路も手取りに求  
と

三書 三書一  
作兼小作、火田民、農家戶

其に資本と勞力とを分配せざるは  
應ぜず斯處にも同く難きもの  
なり然るに關連を以ては「露土」  
の如く往來の小貿易に於ては  
客用貨を置きたるは「露土」  
爲の製造の進歩力あり



聯合會

全  
州  
商  
工  
會

三

## 敬 部

水郡

山 那

三

都市人蔘組合

[Downloaded from ascelibrary.org by University of California, San Diego on 06/09/14. Copyright ASCE, all rights reserved.](#)

全賴七道所品集刊所文公府第

聯合會

[illegible]

卷一百一十五

敬部聽

水郡廳

山  
郡  
廳

滑  
君  
廳

井邑金曜

*Journal of Management Inquiry* 20(6) 798-814  
© The Author(s) 2011  
Reprints and permissions:  
<http://www.sagepub.com/journalsPermissions.nav>

全賴七道所品集刊所文公府第











# 天人氣!

第一回全國圖書祭を記念するために全國書籍商組合會と東京出版協會が共同主催の下に總點數四千餘點に上る均一特賣が開かれますが全國有力新聞社が圖書祭を祝して提供された空前の大福引が付けられるのは弊堂特選の書目五百點均一目録所載に限りです。そして他の均一特賣品と區別するためにその圖書には「福引付特價〇錢」と黄色の帶封が付してありますから、御買上の節は御注意下さい。

2025年1月1日 星期三 10:10:10 AM







